

## 2021年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	国家試験対策(衛生管理)	必修 選択	必修	年次	3	開講区分	2 Semester(後期)	
学科・専攻	トップスタイリスト科	授業 形態	講義	単位 時間	1単位 30時間	曜日 時限	金 2	
教員	春名 千英子	【教員実務経験】 歯科医師、歯学博士、福岡歯科大学臨床教授。公衆衛生学分野にて学位取得。						
【到達目標】 公衆衛生、環境衛生、感染症、消毒の問題演習を行い、苦手な分野を克服しよう。								
【授業の学習内容】 理容業・美容業は、公衆衛生の向上に努め、事業所の環境衛生を実践しなければならない。 衛生措置の基準を守ることによって公衆衛生の維持と増進に寄与することは、この業務に従事する者に課せられた責務である。 感染症の予防について学び、消毒が衛生措置の上で極めて重要であることを理解してほしい。								
	授業形態	授業計画・内容					小テスト・定期試験	
1	登校	・公衆衛生の概要 ・理容師・美容師と公衆衛生						
2	オンライン	・予防医学と保健					小テスト(前回範囲3点)	
3	オンライン	・医療介護の制度					小テスト(前回範囲3点)	
4	登校	・空気、水、日光、衣食住と健康					小テスト(前回範囲3点)	
5	オンライン	・上下水道と廃棄物 ・衛生害虫とネズミ					小テスト(前回範囲3点)	
6	登校	・感染症の知識、概要					小テスト(前回範囲3点)	
7	オンライン	・病原微生物					小テスト(前回範囲3点)	
8	登校	中間試験(終了後に解答解説)					中間試験20点	
9	オンライン	・感染症の予防						
10	登校	・感染症各論					小テスト(前回範囲3点)	
11	オンライン	・消毒法総論					小テスト(前回範囲3点)	
12	登校	・消毒法各論					小テスト(前回範囲3点)	
13	登校	・各種消毒薬					小テスト(前回範囲3点)	
14	登校	定期試験(1編:公衆衛生・2編:環境衛生から10点分 3編:感染症・4編:衛生管理技術から40点分)					定期試験50点	
15	登校	定期試験フィードバック・成績評価						
準備学習 時間外学習	授業ノートの整理、項目の復習、過去問題の練習							
評価方法	小テスト・中間試験・定期試験の合計が60点以上で合格。不合格の場合は再試験を行う。							
受講生への メッセージ	衛生管理に関する問題演習を行い、国家試験合格のために必要な知識を習得しよう。国家試験出題傾向を知り、重要ポイントを復習しよう。積極的に過去の美容師筆記試験問題に取り組み、実力を養おう。							
【使用教科書・教材・参考書】 衛生管理 / 日本理容美容教育センター								